

# たましま協同病院だより

[病院理念] 玉島とその周辺の地域で暮らす人々が、疾病・障害のあるなしにかかわらず、その人らしく輝いて暮らせ、安心して一生を終えることを支援する医療機関でありたいと願います

玉島協同病院

倉敷市玉島柏島5209-1

電話(086) 523-1234

<http://www.tamakyo.com/>

発行責任者 青木弘人

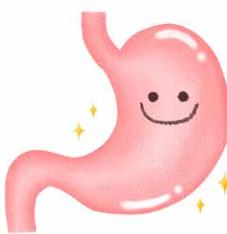
## 2024年度 医療安全標語

医療事故を防ぐことを目的として活動をしている医療安全委員会では、毎年院内すべての部署に医療安全に関する標語の作成をお願いしています。今年も様々な標語が出来上がりましたので、ご紹介します。

## 標語に込める安心安全な医療への想い

内視鏡検査再開のお知らせ

昨年1月から医師不在のためお休みをしておりました内視鏡検査ですが、令和6年4月から再開しました。検査日は毎週金曜日、木曜日は担当いたしました。



霧雨気のスタッフが対応させていただきます。  
(内視鏡スタッフ一同)

1 病棟・確認は自分を守る 最善策  
2 病棟・チーム医療 何より大事 報連相  
訪問看護ステーション・出発前に再確認 免許証 携帯 カバンの中身  
透析室・落ち着いて 確認作業は全集中

外来・インシデント その報告がつざ防ぐ  
居宅支援事業所・電話での約束 必ず復唱確認を!  
事務課・日常の慣れた作業にミス潜む  
連携・相談・支援室・①インシデント 防げた時にも報告を  
…②他職種と積極的に話し連携強化

栄養係・忙しい そんな時こそ再確認  
リハビリ係・訓練前 カルテ確認 忘れずに!!  
放射線科・「まあいいか」違和感放置は事故のもと  
検査室・『それいいね』気づいたときには『グッジョブ』を

医局・気づいてくれて助かります 助めてくれてありがとうございます。



## 健診のおしらせ

### ◆倉敷市のけんしんを受けましょう！

今年も市のけんしんの時期（6/1～翌年1月末）がやってきました。実は、倉敷市の特定健診受診率は、全国平均に比べて約10ポイントも低く、26.9%（R3年度）と低迷しています。よく誤解されがちなのですが、高血圧や高脂血症などの持病のある方は市のけんしんは受けられない、又は受けても意味がないと思われているのではないでしょか？持病をお持ちで、普段から定期的に血液検査をされている方でも受診は可能です。いつもされている定期的な検査の内1回を、市のけんしんに置き換えてみてはいかがでしょうか？医療保険ご利用で、特定健診と同等の検査をした場合、3割負担の方は2,000円程度かかりますが、市のけんしんを利用すれば500円（住民税非課税世帯の方は100円）ですみます。長寿健診の場合、1割負担の方は520円で、ほぼ同じ負担額となりますが、非課税世帯の方でしたら事前申請で“無料”で受診できますので、ぜひご利用下さい。詳しい検査の内容は、各ご

家庭に配布されている「倉敷けんしんガイド」に掲載されています。また5月下旬にご自宅に届いている「けんしん受診券」には受診可能なけんしんの種類、料金が記載されていますので、ご確認のうえご予約下さい。

### ◆胃内視鏡検査（胃カメラ）再開！

胃内視鏡検査（胃カメラ）を、4月から再開しております。毎週金曜日の午前のみですが、市の胃がん検診にもご利用頂けます。

当院では、職場へ提出する為の法定健診や、半日ドック（虹の健診）等も取り扱っております。電話でご予約・お問い合わせ頂けますので、お気軽にご相談下さい。

なお、一部を除いて、けんしんには事前の予約が必要です。いつもの検査をけんしんに置き換える場合も、医師への確認や事前準備が必要ですので、早めのご連絡をお願い致します。



### ご予約・お問い合わせ

086-523-1234(代)

### 電話受付時間

月～金（祝日除く）9:00～16:00  
健診担当まで

### 当院で受診可能な市のがん検診

種類	対象	内容
国保特定健診	40～74歳の倉敷市国民健康保険加入者	問診・診察・身体計測・血圧・血液検査・尿検査・心電図検査
75歳健診	75歳の倉敷市国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者	上記から腹団・貧血・心電図除いたもの
長寿健診	76歳以上の後期高齢者医療制度加入者	問診・胃内視鏡またはエックス線検査
胃がん検診	前年度受診していない50歳以上の方	問診・2日分の便潜血検査
大腸がん検診	40歳以上の方	問診・胸部エックス線撮影
胸部レントゲン検診	40歳以上の方	問診・血液(PSA)検査
前立腺がん検診	50歳以上の男性	問診・血液(B型・C型肝炎)検査
肝炎ウィルス検診	40歳以上の方	問診・診察・身体計測・血液検査・尿検査
女性の一般検診	20～39歳の女性	

# 正しく食中毒予防

食中毒を引き起こす主な原因是「細菌」と「ウイルス」です

細菌が原因の食中毒は夏場(6月~8月)に多く発生します

## 細菌性食中毒 予防の3原則

★つけない (正しい手洗い)

★増やさない (素早く10°C以下に保存)

★やっつける (中心温度75°Cで1分以上の加熱)



ウイルスが原因の食中毒は

冬場(11月~3月)に多く発生します

## ウイルス性食中毒 予防の4原則

★持ち込まない (下痢や嘔吐の症状がある場合は調理を行わない)

★広げない (正しい手洗いと調理器具などの洗浄・殺菌)

★つけない (食品を汚染しないよう手洗いを徹底)

★やっつける (中心温度85°C~90°Cで90秒以上の加熱)



食中毒かなと思ったら  
市販の下痢止めなどの  
薬をむやみに服用せず、  
早めに医師の診断を  
受けましょう。

(調理師 白神 なおみ 直美)

2024年2月6日～  
2月8日の3日間、共生  
型看護小規模多機能ホー  
ム桃の鈴花で研修を実施  
しました。

この研修では、当院か  
ら3名の看護師が施設へ  
行き研修を行い、施設か  
ら当院へは2名の介護ス  
タッフが病院研修をされ、  
文字通り交換研修を5名  
のスタッフが実施しまし  
た。今回の研修の中に「地  
域の介護事業所との顔が  
見える連携」という目的  
がありました。研修を通  
して富田グループのスタッ

## 安心感ある施設環境から学ぶ

情報は職場で周知  
し、柔軟に対応で  
きるよう日々努力  
していきたいと  
思っております。

(2) 病棟看護師  
則井由美子

フと顔見知りになりまし  
たので、これからはお互  
いにより深い情報共有が  
できるようになつてくる  
のではと思っております。  
今回の研修で一番感じ  
たことは、安全で安心出  
来る場所が提供されてい  
るということです。桃の  
鈴花は施設ではなく「家」  
であるということを忘れ  
てはいけません。スタッ  
フ同士の関わりや設備が  
充実されており、安心・  
安全を五感で感じられる  
温かい雰囲気が印象的で  
した。今回の研修で得た

今回の研修先「共生型看護小規模多機能ホーム桃の鈴花」



玉島協同病院は今後も部屋代はいただきません／カルテを開示しています

## 加集万里子のお料理教室

シリーズ 186

### ヤーコンとちくわのきんぴら



#### ヤーコンとは??



南米アンデス高地原産のキク科の根菜で、昔からアンデス山脈一帯では果物のような野菜として親しまれており、日本では1980年代に広まり始めました。スーパーではあまり売っていませんが、道の駅などで見かけることがあります。そんな、一見お芋のようなヤーコンですが、切ると梨のようなシャキシャキした食感がくせになります。手に入ったらきんぴらやサラダを作つてみてください。オリゴ糖が含まれているので生で食べても甘味があります。

#### 材料 (2人分)

♥ヤーコン…200～300g(1～2本) ♥水……………大さじ1  
♥ちくわ(細)……………2～3本 ♥けずりかつお小袋……1袋  
♥砂糖……………大さじ1 ♥いりごま……………少々  
♥しょうゆ……………大さじ1 ♥炒め油(好みの油)…小さじ1

#### 作り方

- ①ヤーコンの皮をむき、太さ5～6mmの千切りにする。ちくわもヤーコンと同じくらいの細切りにする。
- ②フライパンに油を熱し、ヤーコンとちくわを炒めていく。1分ぐらい炒めたら調味料と水、けずりかつおの袋をもんで細かくしたものをおまと一緒に加える。水分が少なくなったら出来上がり。お好みで七味唐辛子を少し振ってもいいです。

サラダの時は千切りにして、ちぎったレタスやトマト、千切りきゅうりと盛り合わせて好きなドレッシングかオリーブオイル、レモン汁、塩コショウをかけて食べるのもいいです。

## 通所リハビリ 端午の節句制作

色紙や色画用紙をこいのぼりの形に切ったり折つたりと、利用者さん同士で交流しながら楽しくこいのぼりを作成することが出来ました。折る、切る、貼るなどの作業を通じ、手指の巧緻性の維持向上を図ります。今回の制作では、童謡をイメージした景色を楽しむことができ、また音を思い出して心身の活性化が出来たように感じております。

(通所リハビリテーション 原田 文代)

※巧緻性とは…手先や指先を上手に使う能力を指す



看護補助者

介護職員

# 募集

資格不要! お気軽に問い合わせください!

お問い合わせ先 TEL: 086-523-1234 担当/池田



玉島協同病院は無低診事業を行っています。お気軽にご相談下さい。